

3. 8m望遠鏡運用の見通し

太田耕司

(京大宇宙物理)

On behalf of 岡山新望遠鏡WG

3. 8m望遠鏡運用方針

- 京大サイドでは、方針は不変
(2000年頃から同じ方針)
- 岡山UM等でも2, 3年に一度紹介・議論
- 半分は京大で利用
- 半分は他大学の共同利用・運用
 - 共同運用大学による利用(例: ○×大学が1カ月)
 - 従来型共同利用(国立天文台による)
- 時間に応じて運営経費を負担

- 半分は京大で利用

＝＞運営費は、既存施設の縮小、大学間連携、寄付。人員の再配置

- 半分は他大学の共同利用・運用

－共同運用大学による利用（例：○×大学が1カ月）

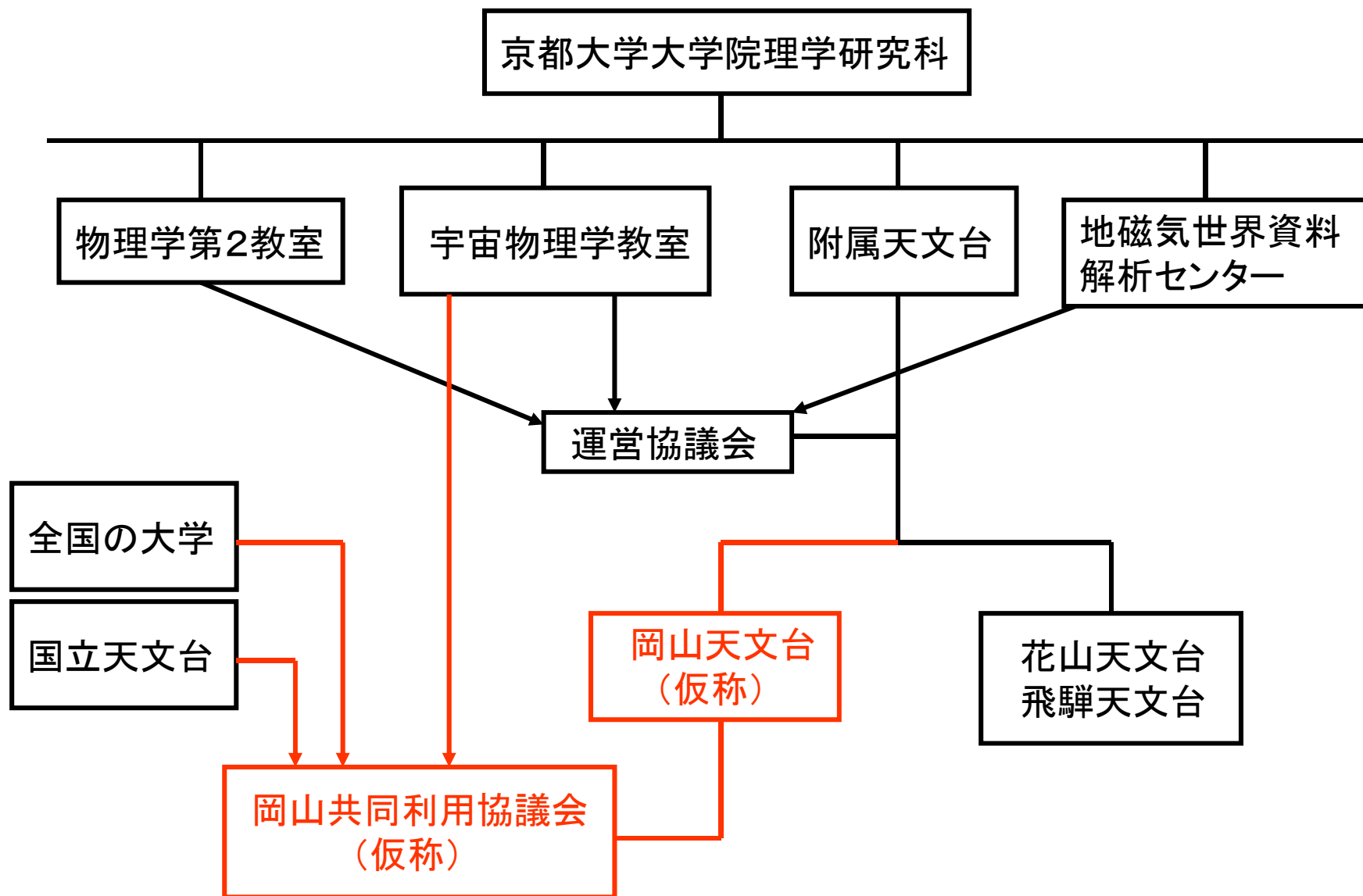
＝＞具体的提案は今のところなし

－従来型共同利用（国立天文台による）

- 時間に応じて運営経費を負担

＝＞ 国立天文台と京大理の間での協定（未）

運用経費の半分以上を天文台で



赤が新設される運用体制

国立天文台が岡山から完全撤退？

- 想定していたのは、
国立天文台がホストとして存在し、
インフラを提供
そこに大学が集まる
- 天文台からでてきた新しい案は、
京大が浅口市等から場所を借り、インフラを提供し、
ホストになる
天文台はそこに人を派遣？
3. 8mの経費は半分析半？

京都はどうする？

- 大学望遠鏡の場としての岡山
 - 188cm共同利用（＝＞共同運用？）
 - GRB50cm（東工大、京大他）、91cmも？
 - 系外惑星探査用望遠鏡（東工大）
 - 3.8m望遠鏡
- やはり国立天文台がホストとなり
 - 大学における基礎的・萌芽的研究等の支援を！
 - 仮に188cmの運用停止でも（188cm共同運用？）
- 予算と人が十二分にあれば京大でも可能かもしれないが、
そういう見込みは、、、